

松江事務局
 松江市朝日町 478-18
 松江テルサ 3F
 tel : 0852-28-0690
 e-mail : shimane@teiju.or.jp

石見事務所
 浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2F
 石見産業支援センター「いわみぷらっと」内
 tel : 0855-25-1600
 e-mail : iwami@teiju.or.jp

県民いきいき活動支援事業 申請団体募集中!

県民のユニークな発想や企画力を活かし、地域課題解決や地域活性化に向けた公共性・公益性の高い活動を一層充実させるとともに、県民の総力を結集した地域づくりにつながる活動を支援します。

社会貢献支援・単年型事業

- ◆**対象活動**：公共性・公益性が高く収益を伴う事が困難で、団体の立ち上がり期の活動や新規の活動
- ◆**対象者**：県内の非営利の任意団体及びNPO法人
- ◆**助成額**：15～40万円
- ◆**助成期間**：1年以内
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内
- ◆**対象経費**：謝金、食料費、旅費、消耗品費、使用料及び借り上げ料、通信運搬費、印刷製本費、備品購入費、その他事業実施に必要と認められる経費、一般管理費

社会貢献支援・複数年型事業

- ◆**対象活動**：公共性・公益性が高く収益を伴う事が困難で、他のモデルとなり得る継続的な活動
- ◆**対象者**：県内の非営利の任意団体及びNPO法人(設立から2年以上が経過し、活動実績があるもの)
- ◆**助成額**：単年で50～100万円
- ◆**助成期間**：2事業年度以上3年以内
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内
- ◆**対象経費**：単年型の対象経費と施設整備費(用地取得費は除く)

ステップアップ事業 (立ち上がり・新規事業)

- ◆**対象活動**：地域活性化につながる事業・活動のうち、収益を伴いながら事業の効果と継続性がともに見込まれる立ち上がり期や新規の活動
- ◆**対象者**：県内の民間団体やグループ及びNPO法人
- ◆**助成額**：100万円以下
- ◆**助成期間**：1年以内
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内

ジャンプアップ事業 (規模拡大・本格稼働事業)

- ◆**対象活動**：地域活性化につながる事業・活動のうち、収益を伴いながら事業の効果と継続性がともに見込まれる規模を拡大・本格稼働する活動
- ◆**対象者**：県内の民間団体やグループ、企業、NPO法人等
- ◆**助成額**：300万円以下
- ◆**助成期間**：2年以内
- ◆**助成率**：対象経費の2/3以内

まずはご連絡ください！お問い合わせはこちら↓

【問合せ】ふるさと島根定住財団 地域活動支援課

TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-069

〈締切日〉

社会貢献支援：5月31日(必着)

地域活性化支援：6月10日(必着)

助成金&イベント情報



募集情報



イベント情報



助成情報



三井物産環境基金 助成申請受付中!

~5/5

- 締切日:5月5日(水) 当日消印有効
 - 助成金額:上限なし(総額は最大3億円)
 - 助成対象:NPO法人、一般社団・財団法人等で活動実績が3年以上の団体
 - 対象活動:国内外で地球環境問題の解決に関わる実践的な活動
- 問合せ:三井物産株式会社
TEL:03-5298-6616
E-mail:office@mbk-kankyokikin.com



NHK厚生文化事業団 「わかば基金」

~5/21

- 締切日:5月21日(金) 必着
 - 支援内容:1団体70万円(支援金部門)、1グループ3台まで(リサイクルパソコン贈呈部門)
 - 助成対象:地域で福祉活動に従事するグループ(NPO法人以外の法人は対象外)
 - 対象活動:地域に根ざした福祉活動
- 問合せ:NHK厚生文化事業団「わかば基金」係
TEL:03-3476-5955



ザ・ボディショップ・ ニッポン基金

~5/31

- 締切日:5月31日(月) 当日消印有効
 - 助成金額:最大30万円
 - 助成対象:対象活動を行う個人・団体
 - 対象活動:人権擁護や環境保全など地域社会に貢献する草の根的な活動
- 問合せ:(株)イオンフォレストコミュニケーション部内
ザ・ボディショップ・ニッポン基金事務局
TEL:03-5215-6126 FAX:03-5215-6136



大同生命厚生事業団 ボランティア活動助成

~5/31

- サラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助成
 - 締切日:5月31日(月) 必着
 - 助成金額:1件あたり原則10万円
 - 助成対象:社会福祉推進に役立つボランティア活動を行う個人・グループ
 - 対象活動:高齢者福祉、障害者福祉、子どもの健全育成に関するボランティア活動
- 問合せ:財団法人大同生命厚生事業団
TEL:06-6447-7101 FAX:06-6447-7102



公益信託 しまね文化ファンド

~5/31

- 締切日:5月31日(月)
 - 助成金額:上限なし(一部事業は例外)
 - 助成対象:県内の営利団体・地方公共団体を除く団体・個人(法人格の有無は問わない)
 - 対象活動:地域文化振興、芸術文化振興、国際文化交流を目的にする事業
- 問合せ:三菱UFJ信託銀行株式会社
TEL:0852-22-5500 FAX:0852-22-6412



世界とつながる 島根づくり助成金

~5/31

- 締切日:5月31日(月)
 - 助成金額:25万円上限(多文化共生事業)、20万円(国際交流・協力事業)
 - 助成対象:県内の民間団体
 - 対象活動:県民の国際理解・友好親善を促進する事業、地域の多文化共生推進に寄与する事業など
- 問合せ:財団法人しまね国際センター
TEL:0852-31-5056 FAX:0852-55-5055



トップマネジメント セミナー 参加者募集中

~7/15

- 8月19日(木)~20日(金)(2日間)
 - 会場:全国市町村国際文化研修所
(滋賀県大津市唐崎2丁目13番1号)
 - 対象者:市区町村長、議会議員、NPO代表者等
 - 参加費:8,200円
- 問合せ:全国市町村国際文化研究所
TEL:077-578-5932 FAX:077-578-5906



チャレンジドアート ストリート美術展開催!

4/25

- 日時:4月25日(日) 10:00~17:00
 - 会場:松江市天神町商店街(天神市にて開催)
 - 費用:入場無料
 - 内容:チャレンジドアート(障がいを持つ方々のアート)の展示・販売、絵画教室、自転車ペイント教室の開催等
- 問合せ:NPO法人サポートセンターどりーむ
TEL/FAX:0853-63-4001
HP: <http://sc-dream.net/>

島根 で頑張る人

“島根で頑張る人”は島根県で活動する人にスポットを当て、考え方や経験から団体活動に迫るコーナーです。スタッフの「学び」も兼ねて取材させていただいています。

見守ってほしい 温かい眼で

「こんにちは！」元気の挨拶と満面の笑顔。障がい者支援施設「ぼんぼん船」では笑い声が絶えないが、作業所オープンから現在までの苦労は多かった。

活動開始時はバザーでクッキーを販売しても、お付き合いで買っていただくことがほとんど。「ぼんぼん船のクッキーが欲しくて買いに来ました」と言われるまで頑張ろうと思った。工賃倍増計画や障がい者アグリ雇用推進事業などのサポートを受けて、クッキーの質を高め、量産・販路拡大、さらには農作業の仕事も増やした。利用者の工賃も増え、ようやく認められるように。



みんなでデザインしたクッキーの数々

利用者は10代から70代と幅広く、障がいの種別や程度も様々で、「仕事も一人ひとりに合った、力が発揮できるものを提供しなければ」と常に利用者目線で運営にあたる。

また、芋掘り交流やクッキーづくり体験などを地域の子どもたちと行う。「教室で障がいについて学ぶよりも、実際に触れ合うほうが思い込みや差別を減らす事ができる」と話す。多伎中学校の特別支援学級担任の教師が懸け橋となり、生徒たちとの交流が始まった。作業所の壁に絵を描いたり、バザーに会いに来てくれたりと成果は大きい。ぼんぼん船が地域住民に育てられ、共に成長してきたことがわかる。

利用者の将来のことを考えると、「自分が60歳の頃、みんなは何歳？地域の中で自分らしく暮らしているだろうか？」と心配になることもしばしば。その中に、ひとり暮らし4年目の若者がいる。最初は周りから、「家も両親も健在なのにどうして？」とよく聞かれた。長年の夢を叶え、市営アパートを借りた。洗濯も弁当づくりも失敗の連続。それでも周囲の温かい眼に見守られ、「お母さんがいなくてもできること」がどんどん増えていった。利用者の自立を促す事もぼんぼん船の仕事。ここからさらにもう一歩、地域に踏み出して欲しいと日々、利用者に向き合う。



NPO法人 ぼんぼん船 理事 柳楽 好美さん

島根県隠岐の島町出身。大学卒業後は地元でUターンし、福祉施設「仁万の里」等に勤務。結婚し多伎町へ移住後も周辺の施設でパートとして働くなど福祉の仕事が続けるうちに法人立ち上げのメンバーの一人に。現在は障害者自立支援事業所ぼんぼん船の管理者。

NPO法人 ぼんぼん船

平成14年に無認可の障がい者共同作業所として開所し、平成17年に法人化。主力商品はクッキー。キララベーカーリー、古代出雲歴史博物館や出雲市役所内「ふたばショップ」等で販売中。出雲市多伎町。ブログはこちら↓
<http://ameblo.jp/ponponsen-taki/>

図書紹介

新年度を迎え、図書コーナーにも新たに17冊の本が加わります。今年度はこれらを中心に紹介していきます。松江事務局・浜田事務所で貸し出しも行っていきます。興味のある方は是非一度お越し下さい。

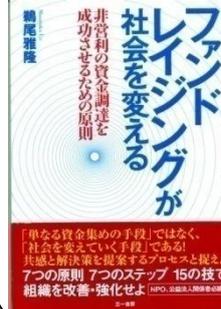
「人が集まる！行列ができる！講座、イベントの作り方」(牟田静香著)

東京都大田区立男女平等推進センター(愛称:エセナおおた)勤務の著者が実体験をもとに人気講座の組み立て方を伝授します。「タイトルを変えただけで人が来る」ことや「企画が悪ければ結局人が集まらない」ことなど、イベントを企画する方にはマストの一冊、面白いです。



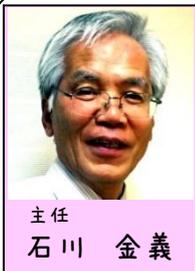
「ファンドレイジングが社会を変える」(鶴尾雅隆著)

最近よく耳にする言葉「ファンドレイジング」。資金調達と直訳するだけでは説明しきれない寄付文化や社会変革の可能性を示す一冊。そのほかに「面白い寄付20の連続！」など知りたい情報満載です。「日本には寄付文化がない」とお思いの方に読んで頂きたいお勧め本です。



製作スタッフ日記 年度初め特別版

新年度がスタートしました！定住支援課も名前を地域活動支援課に改め、さらにパワーアップして島根県の地域活性化活動・社会貢献活動を支援してまいります。新人スタッフ2名を加え、計7名となりました。顔を覚えてもらい、身近な支援組織にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



主任
石川 金義

地域活性化活動・社会貢献活動支援事業を担当しています。これらの事業は、地域の課題を団体の皆さんの活動によって解決するための事業を支援するものです。今年度から、事業を効率よく安定的に運営するための専門家によるアドバイスや、ビジネス的手法を用いた事業の組み立て方を学ぶ連続講座など支援メニューが充実しました。お気軽に担当職員に相談して下さい。



スタッフ
大江 基博

今年度は島根でNPO活動推進自治体フォーラムが行われます。島根のNPO・行政・中間支援組織にとって大きなチャンス的一年です。皆さんと一緒に頑張りましょう！さて、新人だった昨年度初め「サイトのことは大江に任せろと言われるよう頑張ります！」と豪語し周囲の失笑をかいました。今年も豪語します。「いろいろな事を大江に任せろと言われるようガンバります！」



スタッフ
清野 俊介

松江生まれ、松江育ちの生粋の松江っ子です。これまで生きてきた足跡は自宅から半径4・5キロと自転車でもまれる程度の範囲でした。そんな極小範囲密着型の私ですが、これからは活動範囲を大幅に広げ、島根に住む皆様のために尽力しようと考えています。松江っ子ではなく、島根っ子と自負できるよう勉強していきます。

NPOや地域づくりに関する業務を担当して8年目に入ります。4月からメンバーも変わり、課名も「地域活動支援課」(旧:定住支援課)となりました。人口減、少子高齢化が加速しているわが県の「地域」をどう守り、活性化していくかについて、皆さんと考えながら歩みをすすめていければと思っています。「体は重いがフットワークは軽い」と言われるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。



課長
樋口 和広

還暦を過ぎた新入生です。広島県境に近い山間地から2年ぶりに平場に降りてきました。(とはいえ、毎週土日には降りていましたが……)若い人たちに囲まれてずいぶん若返ったような気がします。若者に負けないよう、軽いフットワークで頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。社会貢献活動促進事業や田舎ツーリズム関係を担当します。



スタッフ
桔梗 教明

花いっぱい季節になりました♪本紙では昨年4月以来、ご無沙汰しております。昨年中、皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。お陰様で勉強させていただくことの多い、充実した1年となりました。まだまだ新米の2年目ですが、元気よく頑張りたいと思っております。本年度も変わらずよろしくお願い致します！



スタッフ
陰山 亮子

島根にUターンして約2年たちました。昨年はいろんなNPO法人や地域づくり団体の方を取材する機会があり、地域の課題解決だけでなく人生の勉強もさせていただきました。今年も機関紙を担当させていただく事になりました。研修・講座等も昨年以上に皆様のお役に立てるよう日々精進していきますので、よろしくお願い致します。



スタッフ
藤原 英美